

津軽三味線集団 おとは は弦音巴



津軽三味線集団 弦音巴(おとは)は、2015年に設立された、慶應義塾大学唯一の公認津軽三味線サークルです。

「津軽三味線を広める」というミッションを掲げ、日本の伝統文化である津軽三味線の魅力を沢山の方に知って頂けるよう活動しております。

コロナ禍以前は、津軽三味線の大会に出場したり、様々な施設やイベントで演奏活動を行ってまいりました。弘前で行われている津軽三味線世界大会では準優勝、その他全国大会にも出場し準優勝を頂いております。演奏活動としては、高齢者施設や企業様、学生団体様のパーティーだけでなく、慶應義塾大学のメインイベントである三田祭や、弊団体の単独公演、三田会イベントなどを経験させて頂いております。昨年度は、卒業51年以上塾員招待会にも出演致しました。

現在はYoutube やオンライン演奏、万全な感染防止対策の元で演奏を行うなど、試行錯誤しながら津軽三味線の魅力をお届けできるよう活動しております。2020年5月にはオンライン津軽三味線大会に挑戦し、3位に入賞しました。

今年度は新たに1年生14名を迎え、現在総勢50名のメンバーで伝統的な民謡曲からロックな現代曲まで幅広く練習しております。ほとんどが大学から津軽三味線を始めておりますが、学業と両立し日々練習に励んでいます。



新型コロナウイルスの影響により今年度は演奏の機会が少なくなりましたが、藤沢三田会の皆様に演奏をお届けできる機会をいただき大変光栄に存じます。皆さまにお楽しみ頂けるよう、精一杯演奏致します。11月末にオンラインで開催された第62回三田祭を節目に代替わりを行い、現在は2年生が中心となって活動をしています。5代目弦音巴の三味線の音を、是非お楽しみください！！